



ふれあいネットワーク

やまとこおりやま 第110号

# 社協だより

平成30年9月15日号

発行 社会福祉法人  
大和郡山市社会福祉協議会  
大和郡山市植槻町3番8号  
TEL (0743)53-6531  
FAX (0743)55-0986  
<http://ykshakyo.or.jp/>



じぶんの町を良くするしくみ。

# 赤い羽根共同募金



募金期間10月1日～12月31日

## 大和郡山市で集められた募金は、大和郡山市で使われています。

集まった募金の約70%は、大和郡山市の地域福祉に使われています。

残りの30%は、市町村を越えた広域的な福祉活動に使われています。

## 災害にも共同募金は使われています。

大規模な災害が起こった際の備えとして、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積立は、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

## さまざまな方法で募金にご協力いただいています

- ◎戸別募金 自治会のご協力を得て、各ご家庭より
- ◎大口募金 民生委員のご協力を得て、個人・企業・商店より
- ◎街頭募金 駅前やスーパー等で、地域の皆様より
- ◎学校募金 各学校で児童・生徒の皆様より
- ◎職域募金 企業・官公庁等の職場の皆様より

※個人や法人が共同募金会へ寄付した場合、税制上の優遇を受けることができます。



たすけあいの  
気持ちを  
とどけます。



じぶんの町を良くするしくみ。  
10月1日スタート!!



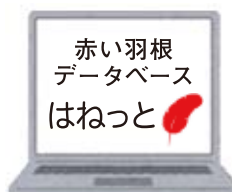
赤い羽根共同募金に、  
ご協力をお願いいたします。



## 赤い羽根募金の つかいみち

詳しくはホームページを  
ご覧ください

<http://www.akaihane.or.jp>



奈良県共同募金会  
大和郡山支会

収入 547,478,717 円	
寄附金収入	1,078,412
経常経費補助金収入	8,313,203
受託金収入	87,935,391
事業収入	155,957,281
負担金収入	146,549
保育事業収入	94,847,365
障害福祉サービス等事業収入	39,568,483
受取利息配当金収入	462,084
その他の収入	922,322
基金積立資産取崩収入	68,859,078
積立資産取崩収入	10,980
事業区分間繰入金収入	26,291,530
サービス区分間繰入金収入	4,318,819
前期末支払資金残高	58,767,220
合 計	547,478,717

当期末支払資金残高

58,778,119 円



詳しくはホームページを  
ご覧ください。

支出（事業別） 488,700,598 円	
法人運営事業	81,799,486
広報・啓発事業	1,833,386
小地域福祉ネットワーク事業	1,908,496
地域福祉活動推進事業	8,256,658
老人福祉推進事業	6,888,138
児童福祉推進事業	90,000
母子・父子福祉推進事業	1,290,619
心身障害者（児）福祉推進事業	4,348,800
援護事業	130,000
福祉団体助成事業	1,134,000
ボランティアセンター運営事業	2,277,369
地域福祉権利擁護事業	471,006
生活福祉資金貸付事務受託事業	1,829,500
交通遺児奨学資金事業	961,000
重度心身障害児援護資金事業	850,826
善意銀行運営事業	1,340,900
生活介護事業	24,681,670
児童発達支援事業	32,434,509
手話通訳派遣事業	6,893,646
生活支援サービス体制整備事業	4,000,000
社会福祉会館運営事業	16,978,401
老人福祉センター運営事業	42,578,797
昭和保育園運営事業	93,504,227
駐車場等管理事業	152,219,164
合 計	488,700,598

## 受講生募集

### 傾聴ボランティア講座

相手の心に寄り添い、話に耳を傾ける「傾聴」の技術について学ぶ講座です。  
人の役に立ち、自分も成長できるボランティア活動です。  
あなたも聴き上手になって、一緒にボランティアしてみませんか？

日時●10月12・19・26日、11月2・9日／毎週金曜日

午後1時30分～3時30分

場所●社会福祉会館（植槻町3-8）

※11月2日のみ特別養護老人ホーム 矢田の郷

対象●市内在住・在勤・在学の方で、傾聴ボランティア活動に関心のある人（30名）

申込●福祉課へ



# 郡山地区社会福祉協議会



わいわい交流会

郡山地区は市の北部に位置する郡山西（一部除く）

・南・北小学校の3校区を範囲とし、城下町として

栄えた歴史ある旧市街地と新興住宅地からなる新旧が混在する地域です。

郡山地区社会福祉協議会（郡山地区社協）は、平成元年に地域福祉の推進を目的として設立され、社会福祉会館を拠点として活動しています。地域の自治会や民生・児童委員など各種団体・機関より構成されています。

活動内容は高齢者の見守りに関すること、地域の防犯や防災に関すること、青少年問題に関すること、健康づくりに関することなど多岐に渡りますが、なかでも、地域のつながりづくりや世代間交流を図ることを目的とした「わいわい交流会」は、老若男女が集まり、昔遊びや、体験、演芸を通じて、その名のとおり「わいわい」にぎやかに地域が交流を持つ機会として実施し、一大イベントとなっています。

最近では「地域共生社会」や「我が事・丸ごと」といった言葉をよく見聞きするようになりました。ただ、現状として地域のつながりが希薄化している昨今、地域では孤立したり様々な課題を抱えたりされている方が数多くおられるのが現実です。地域の問題は人ごとではありません。今こそ地域で手を取り合い支え合うことが必要です。私達はこれまでの活動を活かし、地域の一人ひとりが元気に、そして生きがいを持っていつまでも住み慣れたこの地で暮らせるまちづくりを目指し、これからも活動してまいります。



非行防止標語・ポスター展示事業



健康づくりウォーキング



地域見回り事業

## ご存じですか？ ほじょ犬マーク



ほじょ犬マークは、身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。

身体障害者補助犬とは、目や耳、手足が不自由な方の生活をサポートする盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。

補助犬はペットではなく、体の不自由な方の、体の一部となって働いています。社会のマナーもきちんと訓練されており、衛生面もきちんと管理されているので、電車やバス、病院、スーパー、ホテル、レストランなどの施設に身体障害のある方が身体障害者補助犬を同伴することができます。

補助犬を同伴していても使用者への援助が必要な場合があります。使用者が困っている様子を見かけたら、「何かお困りですか？」と声をかけてください。

# 奈良県いっせい

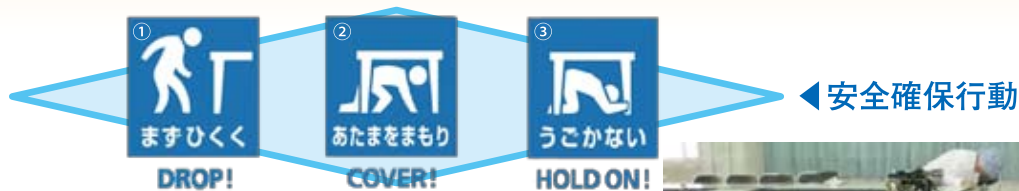
## 地震行動訓練・避難訓練

### を実施しました



7月9日(月)午前10時30分から地震発生を想定して県内一斉に身を守る行動訓練「ナラ・シェイクアウト」が実施されました。

社会福祉会館・老人福祉センターにおいても、社協職員をはじめ利用者も訓練に参加し、訓練開始の放送が入ると姿勢を低くして手で頭を守るなど、身を守る行動をとりました。



また、同時に地震後の火災発生を想定した避難訓練を実施しました。通報・消火・会館利用者の誘導や、けが人の救助活動を行うことで、各職員の役割の再確認を行うとともに、今まで気付かなかった問題も発見することができ、今後の防災を考えるきっかけになりました。

## 義援金の募集について

平成30年7月の台風7号及び前線等に伴う集中豪雨、大阪府北部地震、米原市竜巻災害等、全国各地で人的被害をはじめ家屋等の損壊など甚大な被害が発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

これらの災害で被災された方々を支援することを目的に、義援金が募集されています。

詳しくは各共同募金会のホームページでご確認下さい。

- 平成30年7月豪雨災害義援金（中央共同募金会）
- 平成30年米原市竜巻災害義援金（滋賀県共同募金会）
- 平成30年大阪府北部地震災害義援金（大阪府共同募金会）

なお、社会福祉会館、老人福祉センターにも募金箱を設置しています。



## 善意銀行へのご寄付ありがとうございました。

(平成30年4月～  
平成30年6月まで)

【交通遺児指定寄付】

奈良県自動車販売店協会

450,000円

※希望者のみ掲載(敬称略)



## 熊本地震義援金

ご協力ありがとうございました。

社会福祉協議会関係施設設置の義援金箱へ4～6月に10,462円の義援金が寄せられました。

お預かりした義援金は皆さまのあたたかな気持ちと共に熊本県共同募金会へ送金させていただきましたことをご報告させていただきます。

問い合わせ  
申込み先

社会福祉  
法人

〒639-1005 大和郡山市植槻町3番8号

大和郡山市社会福祉協議会

社会福祉会館(福祉課) TEL 53-6531

FAX 55-0986

- 老人福祉センター TEL 53-0122
- ボランティアビューロー TEL 55-7333
- 総務課 TEL 53-6533
- 施設事業課 TEL 53-6535